

東村山市立八坂小学校「タブレット型端末活用のルール」

学習内容をよく理解し、より豊かな学びとするために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットは、みなさんの学習に役立てるための道具です。例えば、鉛筆や消しゴム、定規のように、みなさんにとって文房具のように使いこなせるようになってほしいと考えています。

タブレットは、便利な道具ですが、心配なこともたくさんあります。

そのため、「タブレット型端末活用のルール」を定めました。全員がこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

※この「タブレット型端末活用のルール」にある「タブレット」は、学校から貸し出したタブレットのことを表しています。

1 タブレットを使う目的

- タブレットは、学校や家庭での学習活動のために使うことが目的です。学習に関係ない動画を見るなど、学習活動に関わること以外に使ってははいけません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- タブレットは使える時間帯が設定されています。
(使える時間帯) 午前5時から午後10時まで。
- 使う時間はお家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。
- 寝る時刻の30分前には、使うのをやめるようにします。
- タブレットをなくす(紛失)こと、ぬすまれる(盗難)こと、落とす(落下)こと、水にぬらす(水濡れ)ことがないように十分に気をつけましょう。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- タブレットは、水や温度変化に弱いです。例えば、湿気の多い場所や日光が強く当たる場所、ストーブの近くなどには置きません。
- タブレットの画面は、指でふれる、または、専用のタッチペンでふれるようにします。鉛筆やシャープペンシルでふれたり、落書きしたり、磁石をつけるなどは絶対にしません。
- 学校の臨時休業などで、家庭学習のために使うときは、学校に行くときと同じ意識で、しっかりと勉強をする気持ちで取り組みます。

3 保管の仕方

- 家庭では、お家の人目の届くところにおいておきます。

4 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませます。

5 安全な使用

- インターネットは正しく使えば学習を広めたり深めたり、生活を便利にすることができますが、中には、危険なサイトもありますので、先生やお家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。危険なサイトに入ってしまったときは、タブレットの画面を閉じ、お家の人に知らせましょう。

※タブレットには、児童・生徒が安心して使えるように、さまざまな対策（アプリの追加ができない制限や、フィルタリングソフトによって不適切なサイトへのアクセスを制限するなど。）を行っています。

6 個人情報など

- タブレットは端末番号で管理されています。他の人に貸したり、使わせたりしません。
- 個人のアカウント（IDやパスワード）は、他の人に教えてはいけません。
- 自分や他の人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスなど）は、インターネット上に書き込んではいけません。
- 相手を傷付けたり、怖い思いをさせたり、嫌な気持ちにさせたりするようなことは絶対に書き込んではいけません。

7 写真・動画の撮影

- カメラ機能を使って写真や動画を撮影するときは、勝手に撮らず、撮影する相手や場所の許可をもらうようにしましょう。

8 データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動に必要なものだけを保存します。

9 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障のときは自分で修理せず、お家の人に伝えて対応してもらいます。

※故障や紛失、盗難の場合は、学校に連絡（学校の休業日を除く。）してください。

☆「タブレット型端末活用のルール」を守り、正しく使おう！
☆タブレットの持ち帰りは、画面が内側になるように折りたたみ、
タブレットを閉じた状態で持ち運んでね！

